

こがゆ 康弘

やす ひろ

民主フォーラム横浜市会議員団 所属

市政報告

今、やるべき自然災害への備えとは？

横浜市の風水害対策特集！

超行動派。

近年では台風をはじめ線状降水帯など記録的な豪雨が各地で発生し、風水害による人的・物的被害の規模も大きくなっています。令和元年に発生した台風19号では24時間の最大降雨量が横浜市で313ミリに達し、12万5千人余りの市民を対象に避難勧告が出され、実際に9,000人近くの市民が近隣の避難場所に避難しました。9月は防災月間です。災害への備えを改めて認識するため、今月号では横浜市の風水害対策について特集します。

Check!

風水害に対して事前にどのような準備が必要か？

STEP 1 お住まい地域の危険性を知ろう！

横浜市では、地図上で危険な地域がわかる「ハザードマップ」を区ごとに作成しています。旭区では浸水（洪水・内水）ハザードマップと土砂災害ハザードマップが作られています。区役所等で配布していますので、まず自分が住んでいる地域の危険性を把握しましょう。



STEP 2 気象情報や避難情報の種類と意味を理解しよう！

※図は横浜市 HP より

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3 ★高齢者等避難	警戒レベル4 ★避難指示	警戒レベル5 ★緊急安全確保
心構えを高める  (例) 大雨になりそう	避難行動の確認  (例) 大雨注意報 洪水注意報	避難に時間を要する人は避難 高齢者等は避難!  (例) 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	避難場所等への避難 全員避難!!  (例) 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	命の危険 直ちに安全確保! 崖崩れ・河川氾濫等 湧水発生 小石落下 亀裂  (例) 大雨特別警報

風水害時の「避難場所」は行政による避難情報の発令により開設され、旭区内では過去に白根小、笹野台小、上川井小、南本宿小が開設されました。地震時の「地域防災拠点」(旭区内37か所)とは必ずしも一致せず、地区センターなどが開設される場合もあります。地域の避難情報はこまめにチェックしましょう。

STEP 3 情報収集手段を準備しよう！

● 横浜市ホームページ

横浜市 防災情報



● メール

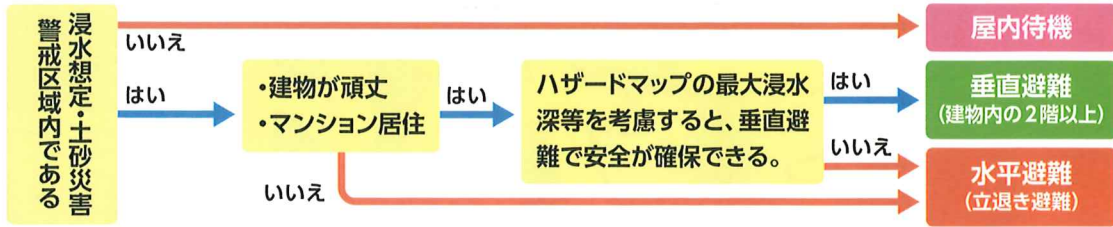
横浜市 防災情報Eメール



● アプリ
Yahoo! 防災速報



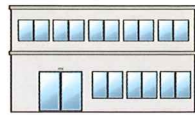
STEP 4 避難行動の計画を立てよう！



<垂直避難>

丈夫な建物の2階以上または、近隣の高い建物へ避難

垂直避難



<水平避難>

安全な場所へ避難

- 指定緊急避難場所等の避難場所
- 土砂災害警戒区域および浸水想定区域外の親戚の家など

水平避難

STEP 5 非常持ち出し品をチェックしよう！

※避難場所における物資や食料は、避難者の方々に持参していただくことが原則です。



救急・安全

- 救急セット (包帯・ばんそうこう)
- 常備薬
- メガネ・コンタクトレンズ



貴重品

- 預金通帳 現金 カード
- 健康保険証・運転免許証
- 印鑑



日用品

- 携帯ラジオ 懐中電灯
- タオル・毛布 体温計
- トイレパック ビニール袋
- ティッシュ・紙おむつ
- 紙皿・紙コップ マスク
- モバイルバッテリー



水・食料

- 飲料水 (1人1日3ℓ目安)
- 非常食
- 乳幼児用ミルク



衣類

- ヘルメット 運動靴
- 軍手 普段着
- レインコート

日頃から食料品などを含む避難グッズを準備しておきましょう。



Check!

アプリ活用のススメ「横浜市避難ナビ」

様々な災害に一体的に備えるためのアプリ「横浜市避難ナビ」をご活用ください。地震や津波発生時の避難場所や、大雨や台風にも備えた避難行動計画「マイ・タイムライン」の作成、安否登録・確認や非常持出品リストなどがこのアプリで確認できます。



「いつ」から「いざ」のために

こがゆの視点

行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すのは不可能です。河川の氾濫や浸水、土砂災害が発生してからではもう手遅れとなってしまいます。であればこそ、「今、逃げなければ自分や大切な人の命が失われる」「自分の命は自分自身で守る」との意識を忘れないことが重要です。多くの市民が防災に関心を持ち、大切な命を守るために「いま」できる準備を進め、「いざ」という時も冷静に判断できるよう、「こがゆ康弘」はこれからも様々な情報発信に努めてまいります。

こがゆ康弘事務所

〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話/FAX : 045-366-9381
MAIL : info@kogayu.net
http://www.kogayu.net



<HPはこちら>



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選 (現在5期目)
- ◆民主フォーラム横浜市議員団 団長
- ◆国際・経済・港湾委員会/新たな都市活力推進特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県支部連合会 代表



横浜市議員 (旭区選出) **こがゆ康弘**